

2022年1月吉日

日本ゴルフ界最高のスーパースター
“ジャンボ”こと尾崎将司プロとの
「クラブ開発アドバイザー」契約締結

有限会社 マスダゴルフ（千葉県八千代市 代表取締役社長 増田雄二）は、プロ通算113勝を挙げ、国内男子ツアーで12度の賞金王に輝いた、日本のゴルフ界最高のスーパースターである尾崎将司プロとのクラブ開発アドバイザー契約を締結いたしました。

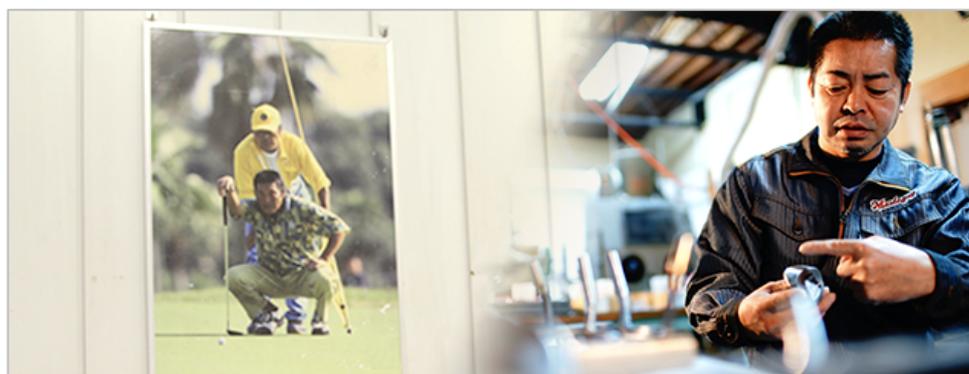
“ジャンボ”こと、尾崎将司プロは海南高校時代にエースとして春の選抜で優勝。西鉄ライオンズ入団を経て1970年にプロ入り。翌年、日本プロゴルフ選手権で初優勝をして以来、プロ通算113勝。50年に渡って日本のプロゴルフを牽引してきた、ゴルフ界最高のスーパースターです。

マスダゴルフ代表である増田雄二は、1996年に尾崎プロのアイディアを盛り込んだパター、『WOSS MO-01』を開発。増田の事実上のデビュー作でもあるこのパターは大ヒットして、大きなムーブメントとなりました。以来、増田は当時最盛期であった尾崎プロからの信頼を受け、その14本のクラブのすべてを担うこととなります。

2004年の設立以来、マスダゴルフが生み出してきたすべてのゴルフクラブは、尾崎プロの薫陶を受け、その信頼に応えてきた増田雄二のアイディアから生まれています。卓越した技術を持ち、クラブにも極めて造形が深い尾崎プロの教示なくして、クラブデザイナー増田雄二は存在しませんでした。

2013年つるやオープンで、尾崎プロが「62」（※当時66歳）のエイジシュートを達成した際、そのバッグには、後に『スタジオウェッジ M425』として市販するプロトタイプウェッジがありました。尾崎プロのノウハウが詰まったこのウェッジは、異例のロングセラーとなり、マスダゴルフを代表するモデルとなっています。

マスダゴルフと深いゆかりを持つ尾崎将司プロに、改めてクラブ開発アドバイザーとして就任していただき、尾崎プロの貴重な知見を活かしながら、今後の新製品開発を行っていきます。



<『スタジオウェッジ M425』について>

2013年シーズン初頭、尾崎将司プロのために制作したプロトタイプウェッジを製品化したモデル。尾崎プロが愛用するウェッジの特徴である大ぶりのグースネックに、細部に渡ってプロのこだわりが詰まったスペシャルチューンウェッジです。発売以来、年々人気が高まり、マスダゴルフの代表的なモデルのひとつとなっています。

WEB サイト

<https://masdagolf.com/product/wedg/swedg-m.html>



【お問い合わせ先】

有限会社 マスダゴルフ

〒276-0017

千葉県八千代市平戸 294-1

TEL : 047-406-5140 / FAX : 047-406-5141

MAIL : info@masdagolf.com HP : <https://masdagolf.com/>